レビューシート（令和５年度レビュー対象事業：フォローアップ型）

様式１

ﾚﾋﾞｭｰ項目（事業名）	民間活力を活用した職場の健康づくり支援 （職場の健康づくり環境整備事業） →健康づくり研修会支援事業としてR6年度より実施	部（局）	保健医療部
		所管課	健康増進課
		担当班	健康政策班
		連絡先	078-362-9127

開始年度	令和6年度	終了年度		関連計画等	
事業区分	□ 国補助事業　☑ 県単独事業				
実施方法	□ 直執行　☑ 委託　□ 補助　□ その他（　　）			実施主体等	県（委託先はプロポーザルで決定）

事業目的	健康づくりチャレンジ企業が主催する健康づくりに関する研修会や運動教室に専門家（栄養指導・運動指導・生活指導等）を派遣することで、働き盛り世代の健康づくりを推進する。
事業概要	従業員等の健康づくりのために研修会等を実施しようとする企業をサポートするために、講師派遣を実施 対象：健康づくりチャレンジ企業 要件：新規で開催する研修会かつ回数上限：３回
業務フロー	１ 企画提案競技により審査を行い、委託事業者を決定 ２ 健康づくりチャレンジ企業等に対して周知 ３ 委託事業者が企業からの申込みを受け、随時、講師派遣を実施
R5レビュー時の外部委員会意見	【職場の健康づくり環境整備事業】 ・今後はハード面の支援から健康教室や研修会の開催など、ソフト面に対する支援に切り替えていくべき。 ・今後の支援の検討にあたっては、企業内の健康づくりをサポートしている事業者との連携など民間活力の活用も検討されたい。 ・自治体の事業である以上は公共性が不可欠である。今健康な人をより健康にするものではなく、今健康でない人が健康になる視点でも取り組んだ方がよい。 ・アウトカム指標について、最終的には企業の中の人がいかに健康になったかを測れるように、事業の改善の方向性が具体化した段階で検討されたい。また、必要に応じて中間アウトカムを設定すべき。
改善結果 （改善状況取組過程）	【職場の健康づくり環境整備事業から健康づくり研修会支援事業へ変更】 ・ﾊｰﾄﾞ面への支援から、企業が主催する従業員向けの健康づくりに関する研修会等への講師派遣に支援内容を変更 ・民間活力を活用し、公募等により選定した健康づくりをサポートしている事業者に講師派遣を委託 ・支援対象を新規に研修会を開催する企業に絞るとともに、支援回数の上限を設けることで、これから従業員の健康づくりに力をいれる企業を重点的にサポート ・研修受講後にｱﾝｹｰﾄ調査を行うこととし、その結果を分析した上で事業の効果を測定するためのｱｳﾄｶﾑ指標を設定 ・事業見直し後、R5補助実績13件からR6講師派遣実績は85件となり、ﾁｬﾚﾝｼﾞ企業に活用される事業となっている。

事業に要するコスト

区分			５年度決算額	６年度決算額	７年度当初予算額	８年度当初予算額
事業費①			0 千円	7,232 千円	8,700 千円	8,700 千円
経費内訳	報酬・賃金					
	委託料			6,161 千円	8,200 千円	8,200 千円
	補助金・交付金					
	貸付金					
	その他			1,071 千円	500 千円	500 千円
（財源内訳）	(国庫)					
	(特定)			(7,232千円)	(8,700千円)	(8,700千円)
	(起債)					
	(一般財源)					
予算額② ※精算補正前の予算を記載				8,700 千円	8,700 千円	8,700 千円
執行率(((①/②)×100)			--	83.1%	100.0%	100.0%
人件費③（a＋b＋c）			従事人員	従事人員 0.2人	従事人員 0.2人	従事人員 0.2人
			0 千円	1,724 千円	1,800 千円	1,888 千円
	職員給与費	a	0 千円	1,478 千円	1,581 千円	1,642 千円
	賞与引当金繰入額	b	0 千円	125 千円	119 千円	125 千円
	退職手当引当金繰入額	c	0 千円	121 千円	100 千円	121 千円
総コスト(①＋③)			0 千円	8,956 千円	10,500 千円	10,588 千円

レビューシート（令和５年度レビュー対象事業：フォローアップ型）

様式１

評価	指標名	区　分	５年度実績	６年度実績	７年度見込	８年度目標	最終目標【年度】
指標	成果指標（アウトカム指標①） 週一回以上運動する人の割合が受講者全体で60%以上	目　標		60%以上	60%以上	60%以上	【年度】
		実績（見込）		54.2%	58.4%	60.0%	
		（単位当たりコスト）	--	(16,524 千円)	(17,979 千円)	(17,647 千円)	
		達成率（見込）	--	90.3%	(97.3%)	(100.0%)	
	成果指標（アウトカム指標②）	目　標					【年度】
		実績（見込）					
		（単位当たりコスト）	--	--	--	--	
		達成率（見込）	--	--	--	--	
	成果指標（アウトカム指標③）	目　標					【年度】
		実績（見込）					
		（単位当たりコスト）	--	--	--	--	
		達成率（見込）	--	--	--	--	
	活動指標（アウトプット指標①） 講師派遣事業所数	目　標		100	100	100	【年度】
		実績（見込）		85	(95)	(100)	
		（単位当たりコスト）	--	(105 千円)	(111 千円)	(106 千円)	
		達成率（見込）	--	85.0%	(95.0%)	(100.0%)	
	活動指標（アウトプット指標②）	目　標					【年度】
		実績（見込）					
		（単位当たりコスト）	--	--	--	--	
		達成率（見込）	--	--	--	--	
	活動指標（アウトプット指標③）	目　標					【年度】
		実績（見込）					
		（単位当たりコスト）	--	--	--	--	
		達成率（見込）	--	--	--	--	
	終期設定	有（　　）・（無）					
	改善基準	３年連続で目標を下回った場合に見直しを検討					

自己評価	評価の視点	評価	目標に対する達成状況（総合的評価）	
	○有効性（評価指標に対する実績） ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか　など	在宅勤務やテレワークなど、新たな働き方に合わせた健康づくりの推進の方策として、栄養指導、運動指導等を行う研修会の実施が有効	B：ほぼ満足のいく実施状況	令和7年度は講師派遣回数は95回、週1回以上運動する人の割合は58.4%となり、目標は達成できなかったものの、昨年度と比較すると、派遣回数は10回増加、週一回以上運動する人の割合は昨年度の54.2%から4.2%向上しており、研修会実施の成果は現れている。
	○効率性（最小のコストで最大の効果） ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか　など	民間活力を活用し、公募等により選定した事業者に講師派遣を委託		

課題・今後の方向性

☑ 改善　□ 他事業と統合　□ その他

説明：講師派遣回数の目標達成のため、令和8年度についても3月中に企画提案競技まで実施し、4月より事業を開始するとともに、他の支援メニュー受託事業者と協力して、チャレンジ企業へ直接チラシを発送するなど周知啓発に力を入れている。今年度は受託事業者の変更により研修内容も更新され、新規の研修受講や週1回以上運動する人の割合の向上のため取り組んでいる。

外部委員会意見

・R5年度外部評価意見を踏まえ、健康づくり機器購入補助によるハード支援から、健康づくり研修会への講師派遣によるソフト支援へ事業を見直したことは評価できる。また、民間事業者を活用した実施体制への転換により、利用実績も大幅に増加しており、企業ニーズに沿った事業改善が図られている。
・一方で、成果指標は目標達成に至っておらず、今後は講師派遣事業所数などの活動実績だけでなく、受講者の行動変容や健康状態の改善など、事業効果をより適切に把握できる指標の充実に努められたい。引き続き、働き盛り世代の健康づくりにつながる効果的な事業運営を期待する。
・週1回以上運動する人の割合はアンケート調査だと思われるが、ソフト支援への切り替え、かつ、新規に研修会を導入する企業に絞ったことにより、アウトカム指標のデータのサンプルに変化が生じているのではないか。もともと、運動をしてなかった人が、研修会をきっかけに、運動をするようになることが目的のはずである。このことを把握できる成果指標を設定する、または、アンケート調査の工夫が必要である。